

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和２年度 野村ダム貯水池周辺地質検討業務
業務概要	本業務は、野村ダム事前放流による貯水池周辺斜面の安定性に関する既往検討内容を踏まえ、地すべり等と貯水位の関係の確認を必要とする５地区について機構解析および安定性検討を行い、対策工の必要性を評価することを目的とする。また、今後の関係機関協議の実施および対策工着手を踏まえ、貯水池周辺地すべり等の分布に関するこれまでの検討結果を整理することを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所長 清水 宰 肱川ダム統合管理事務所 愛媛県西予市野村町野村 ８－１ ５ ３－１
契約年月日	令和２年１０月１９日
契約業者名	(株) 建設技術研究所 四国支社
契約業者の住所	高松市紺屋町１－３
契約金額	19,998,000円 (税込み)
予定価格	19,998,000円 (税込み)
落札率	100.00 %
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、野村ダム事前放流による貯水池周辺斜面の安定性に関する既往検討内容を踏まえ、地すべり等と貯水位の関係の確認を必要とする地区について機構解析および安定性検討を行い、対策工の必要性評価を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、貯水池周辺斜面における地すべり等地形の抽出にあたり詳細な地形判読が必要となるなど、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性透明性及び客観性が確保される（簡易）公募プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案書の提出を求めたところ、５者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致した提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。</p> <p>よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。</p>
業務場所	肱川ダム統合管理事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和２年１０月２０日
履行期間（至）	令和３年２月２６日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」